

3. 公共交通の現状

(1) 現状の路線

1) 鉄道及びバス路線

本市の公共交通は、東北本線と常磐線の2路線、市民バス7路線、民間事業者による路線バス1路線で形成されています。

鉄道は、宮城県の政令指定都市である仙台市へのアクセスと県南地域からのアクセスとなる東北本線と常磐線を結ぶ岩沼駅を有し、1日約7,000人の利用があります。

市民バスは、路線バスが廃止された平成11年度から運行を開始しており、市内全域で7路線が運行され、廃止線の代替運行による交通弱者の足の確保と、小学校の分校廃止によるスクールバスとしての役割を担ってきました。

また、岩沼臨空工業団地内の企業に通勤する従業員及びその他の公共交通サービスとして平成28年8月から仙台バス株式会社による路線バスが運行されています。

運行ルートは、岩沼駅東口を起終点とし、館腰駅東口を経由した後、岩沼臨空工業団地内を循環、仙台空港を経由し、館腰駅、岩沼駅東口までであり、便数は、6時から10時の間に12便、15時から20時の間に12便、合計24便です。

2) 市民バス路線毎の特徴

市民バスの路線毎の特徴は以下のとおりです。

・南北線

項目	内容
路線の概要	<ul style="list-style-type: none">・市民会館前を起点に、中央エリア内を南北に結び、駅東側の市街地を運行する路線です。・一部の便ではグリーンピア岩沼へ乗り入れも行っていきます。・岩沼駅や駅東側の市街地の公共施設、病院等への移動に利用される路線です。
発着点、主な経由地	<ul style="list-style-type: none">・市民会館前→阿武隈→中央一丁目→岩沼駅前→相の原→岩沼駅前→中央一丁目→阿武隈→市民会館前 <p>※一部路線は、グリーンピア岩沼経由の駅西口行き</p>
運行時間帯	<ul style="list-style-type: none">・平日：6時～19時台・土日祝日：9時～15時台
便数	<ul style="list-style-type: none">・平日：6便・土日祝日：4便
その他	<ul style="list-style-type: none">・年間利用者数は、約8,600人。・年間平均乗車人数は、4.4人/便と全路線6.5人/便を下回る状況にあります。・平日の10時～13時、14時～17時に空白時間があります。

・ 東部線

項目	内容
路線の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民会館前を起点に、左回りと右回りで、東部エリアの玉浦西地区、納屋線エリアの寺島・早股地区を運行する路線です。 ・ 寺島・早股地区から玉浦西地区の商業施設への移動に利用されています。 ・ 市東部から岩沼駅や駅東側の市街地の公共施設、病院等への移動に利用される路線です。 ・ 納屋線と多くの区間で路線が重複しています。
発着点、 主な経由地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民会館前→押分→早股→寺島→玉浦小学校前→玉浦西一丁目→市民会館北→岩沼駅前→中央一丁目→市役所前→市民会館前 <p>※土日祝日の一部路線は、グリーンピア岩沼に乗り入れ</p>
運行時間帯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日：6時～19時台 ・ 土日祝日：8時～16時台
便数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日：11便（左回り5便、右回り6便） ・ 土日祝日：8便
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間利用者数は、約15,000人。 ・ 年間平均乗車人数は、3.9人/便と全路線6.5人/便を下回る状況にあります。 ・ 玉浦西地区への集団移転完了を受け、平成27年度の利用者数が前年度から約4,000人増加しています。 ・ 平日の14時～17時、休日の12時～14時に空白時間があります。

・西部線

項目	内容
路線の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅西口と市民会館前を起点に、西部エリアを中心に運行し、駅の東西を連絡する路線です。 ・ 市西部の住宅地から駅西口への移動や、駅東側の市街地の公共施設、病院等への移動に利用される路線です。 ・ たけくま地区を経由しないため、商業施設への接続が課題となっています。 ・ 沿線には朝日土地区画整理事業等により、新しい住宅地や商業施設が整備されているため、経路の見直しが求められています。 ・ 南長谷線と大師線との重複区間では、路線により経路が異なり、複雑化しています。
発着点、 主な経由地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民会館前→市役所前→中央一丁目→岩沼駅前→土ヶ崎北→朝日→ハナトピア前→西中学校前→松ヶ丘→西小学校前→駅西口 <p>※一部路線は、グリーンピア岩沼を経由</p>
運行時間帯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日：8時～18時台 ・ 土日祝日：8時～16時台
便数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日：4便（市民会館行き2便、駅西口行き2便） ・ 土日祝日：3便
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間利用者数は、約14,000人。 ・ 年間平均乗車人数は、10.7人/便。 ・ 運行便数が少ないものの利用者の多い路線で平日1便あたりの平均乗車人数は12人を超えています。 ・ 大師線や南長谷線との重複区間が多く、便数が少ない路線です。

・ 大師線

項目	内容
路線の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大師と市民会館前を起点に、大師線エリアの志賀・小川・長岡地区と岩沼駅、市役所、市民会館を結ぶ路線です。 ・ 志賀・小川・長岡地区から岩沼駅西口への移動や、市西部の住宅地から駅東側の市街地の公共施設、病院等への移動に利用される路線です。 ・ 平日の市民会館行き第二便、大師行き第四便および第五便は、西小学校の通学児童の足となる混乗バスとしての役割があります。 ・ 西部線と南長谷線との重複区間では、路線ごとに経路が異なり、複雑化しています。
発着点、主な経由地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大師→小川→長岡→ハナトピア前→西中学校前→西小学校前→駅西口→名取高校前→土ヶ崎北→中央一丁目→市役所前→市民会館前 <p>※平日の一部路線は、武隈を經由</p>
運行時間帯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日：6時～19時台 ・ 土日祝日：8時～16時台
便数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日：13便（市民会館行き6便、大師行き7便） ・ 土日祝日：8便
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間利用者数は、約24,000人。 ・ 年間平均乗車人数は、5.7人/便と全路線6.5人/便を下回るものの、平日では6.6人/便と土日祝日の便に比べ、平日の利用は多い状況にあります。 ・ 平日において、大師行き第一便と市民会館行き第五便、第六便での利用が極端に少ない状況にあります。 ・ 近年、利用者数に大きく減少傾向が見られます。

・ 納屋線

項目	内容
路線の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新浜と市民会館前を起点に、納屋線エリアの新浜・蒲崎・寺島・早股地区から東部エリアを経由し、岩沼駅、市役所、市民会館を結ぶ路線です。 ・ 岩沼駅や駅東側の市街地の公共施設、病院等への移動に利用される路線です。 ・ 玉浦中学校前や玉浦小学校前の利用が多い路線です。
発着点、主な経由地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新浜→蒲崎→寺島→玉浦小学校前→早股中→押分→里の杜→市民会館前→市民会館北→岩沼駅→中央一丁目→市役所前→市民会館前
運行時間帯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日：6時～19時台 ・ 土日祝日：8時～16時台
便数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日：10便（市民会館行き5便、新浜行き5便） ・ 土日祝日：8便
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間利用者数は、約10,000人。 ・ 年間平均乗車人数は、2.8人/便と全路線6.5人/便を下回る状況にあります。 ・ 近年、利用者数に大きく減少傾向が見られます。

・ 空港線

項目	内容
路線の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仙台空港と市民会館前を起点に運行し、岩沼駅と仙台空港を結ぶ路線です。 ・ 空港線エリアの矢野目地区、東部エリアの下野郷・恵み野地区から岩沼駅や駅東側の市街地の公共施設、病院等への移動に利用される路線です。 ・ 岩沼駅から仙台空港への移動に利用される路線です。
発着点、主な経由地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仙台空港→矢野目集会所前→奥山→玉浦小学校前→間堀→竹の内→市民会館北→岩沼駅前→中央一丁目→市役所前→市民会館前 <p>※土日・祝日の一部路線は、グリーンピア岩沼に乗り入れ</p>
運行時間帯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日：6時～20時台 ・ 土日祝日：8時～19時台
便数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日：7.5便（仙台空港行き6運行、市民会館行き7運行） ・ 土日祝日：6.5便
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間利用者数は、約28,000人。 ・ 年間平均乗車人数は、10.2人/便。 ・ 日中の便では、定期的な利用が見られるが、利用者の少ない区間や、空港行き第8便では、極端に利用が少ないなど、偏りが見られます。 ・ 恵み野地区を迂回するため、運行時間が長くなっています。 ・ 平日の14時～17時に空白時間があります。 ・ 地区内への経路変更の要望がありますが、道路幅の関係から運行できない箇所があります。（矢野目地区）

・南長谷線

項目	内容
路線の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市民会館と岩沼駅西口を起点とし、南長谷エリアの根方・玉崎・原地区を経由する路線です。 ・根方・玉崎・原地区から西部エリアの商業施設や駅東側の市街地の公共施設、病院等への移動に利用される路線です。 ・平日の市民会館行き第一便、駅西口行き第五便、第六便は、西小学校へ通学する生徒の足となる混乗バスとしての役割があります。 ・西部線と大師線との重複区間では、路線ごとに経路が異なり、複雑化しています。
発着点、主な経由地	<ul style="list-style-type: none"> ・市民会館前→市役所前→中央一丁目→岩沼駅前→二木→桑原→岩沼中学校前→南小学校前→吹上一丁目→原→玉崎→根方→松ヶ丘→西小学校前→駅西口 <p>※一部路線は、グリーンピア岩沼および武隈を経由</p>
運行時間帯	<ul style="list-style-type: none"> ・平日：7時～19時台 ・土日祝日：7時～20時台
便数	<ul style="list-style-type: none"> ・平日：13便（市民会館行き6便、駅西口行き7便） ・土日祝日：9便
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・年間利用者数は、約42,000人と、全路線で一番利用が多い路線です。 ・年間平均乗車人数は、10.2人/便。 ・地区内への経路変更の要望がありますが、道路幅の関係から運行できない箇所があります。（原・吹上地区）

3) 市内バス交通の人口カバー率

バス停から 500m 以内の公共交通圏域内に居住する人口割合は 96.7%であり、フリー乗降区間を含めた場合には、97.8%となります。

ほとんどの市民が利用可能なバス交通網となっています。

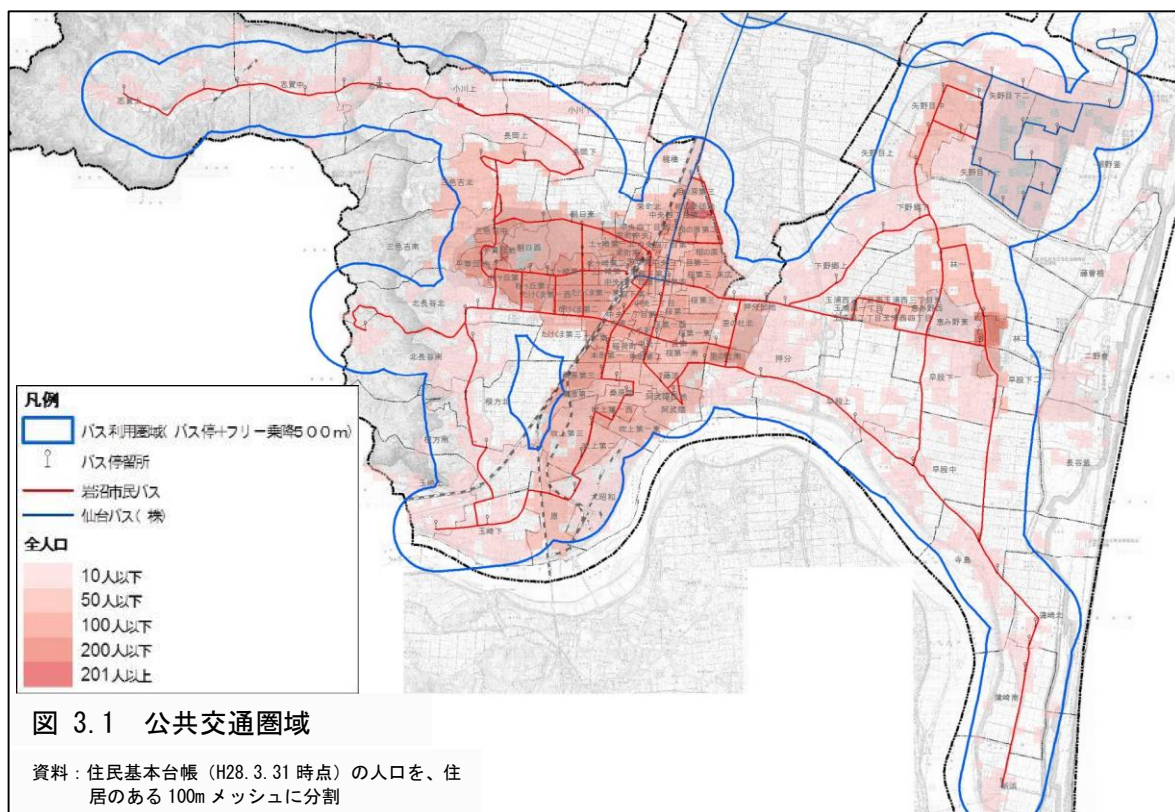


図 3.1 公共交通圏域

資料：住民基本台帳（H28.3.31時点）の人口を、住居のある100mメッシュに分割

※バス停からの距離は、後述するアンケート調査結果から、約半数の高齢者が不便を感じない距離である500m（徒歩約6分）を採用した。

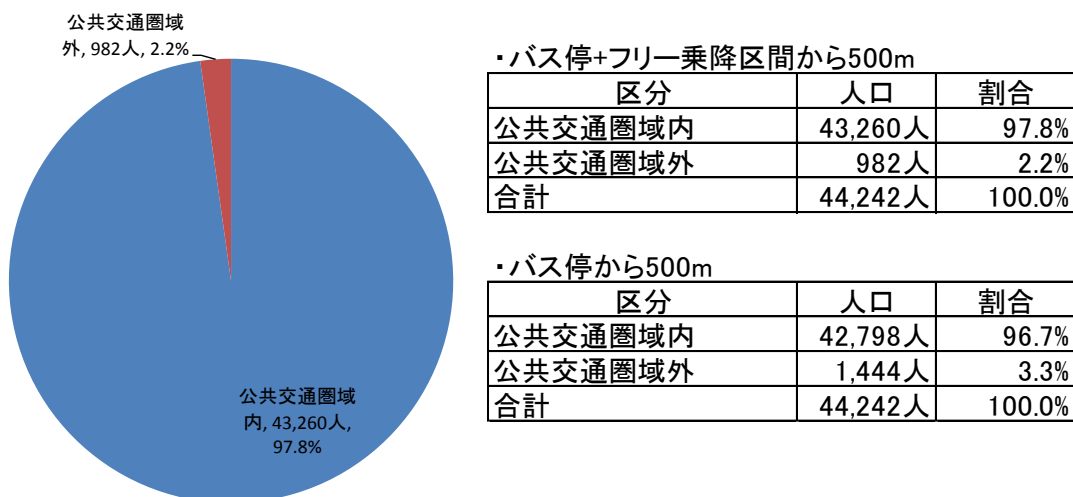
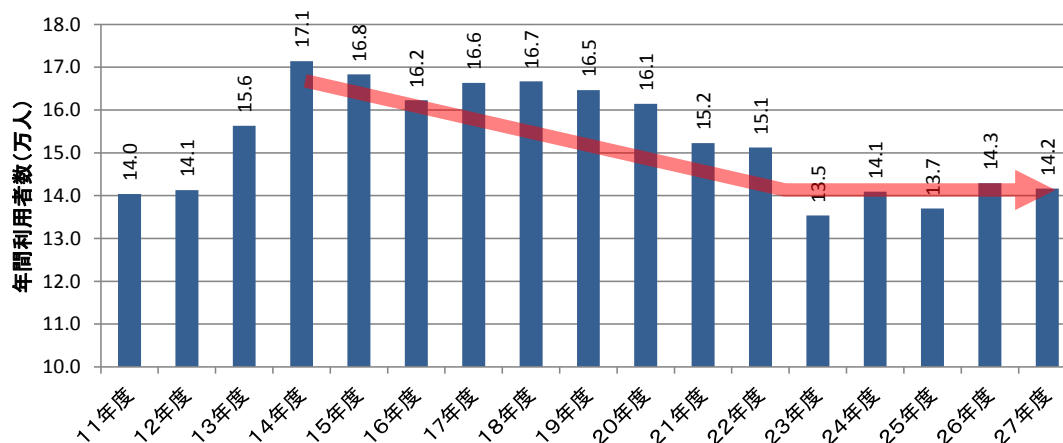


図 3.2 公共交通人口カバー率

(2) 利用者数の推移

市民バスの利用者数は、平成14年度の約17万人をピークに減少してきており、近年は約14万人で横ばいとなっています。



資料：岩沼市

図 3.3 市民バスの利用者数推移

(3) 収支状況

市民バスの運行が開始された平成11年度からの運賃収入および運行経費を含む事業費の推移は以下のとおりであり、平成27年度では、事業費年間約7,500万円、運賃収入約1,500万円、利用者14.2万人、1便あたりの平均利用者数6.5人となっています。

表 3.1 市民バスの利用者数

年度	路線数	利用者数	運賃収入	運行経費を含む事業費	1便あたりの平均利用者数
11年度	5	14.0万人	2,060万円	5,254万円	7.3人
12年度	5	14.1万人	2,039万円	6,739万円	8.1人
13年度	7	15.6万人	2,190万円	6,919万円	6.6人
14年度	7	17.1万人	2,199万円	6,711万円	7.3人
15年度	7	16.8万人	2,037万円	6,617万円	7.2人
16年度	8	16.2万人	1,954万円	6,161万円	6.4人
17年度	8	16.6万人	1,889万円	6,120万円	6.6人
18年度	8	16.7万人	1,814万円	5,851万円	6.6人
19年度	7	16.5万人	1,832万円	5,883万円	7.2人
20年度	7	16.1万人	1,838万円	5,706万円	7.1人
21年度	7	15.2万人	1,748万円	5,963万円	6.7人
22年度	7	15.1万人	1,698万円	6,244万円	7.0人
23年度	7	13.5万人	1,439万円	6,042万円	5.9人
24年度	7	14.1万人	1,611万円	6,612万円	6.2人
25年度	7	13.7万人	1,583万円	6,245万円	6.3人
26年度	7	14.3万人	1,524万円	6,589万円	6.6人
27年度	7	14.2万人	1,549万円	7,564万円	6.5人

(4) 利用料金

平成 28 年度時点における市民バスの料金は次のとおりです。

表 3.2 生活関連施設の件数

料金区分	料金
①乗車料金 (大人)	1 路線 1 乗車につき 200 円 ※1
②回数券	100 円の回数券 11 枚綴り 1,000 円
③定期券	1 ヶ月 7,000 円 3 ヶ月 19,900 円 6 ヶ月 37,800 円 ※1
④一日乗車券	路線にかかわらず 1 日の乗車につき 500 円
⑤フリー定期券	1 ヶ月 10,500 円 3 ヶ月 29,800 円 6 ヶ月 56,700 円 ※1

※1 小・中学生、70 歳以上の者は、上記料金の半額

※療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者福祉手帳の交付を受けている者及びその介護人は免除
(無料乗車証発行数 平成 28 年 3 月時点 2,024 件)

(5) 所有車両

岩沼市が保有している市民バスの車両は以下のとおりです。

【現在のバス車両について】

乗務員除く

- ・ 1 号車 (宮城 200 さ 1729) 日野 29 人乗り (18 席) 平成 21 年 7 月登録
- ・ 2 号車 (宮城 200 さ 1730) 日野 29 人乗り (18 席) 平成 21 年 7 月登録
- ・ 3 号車 (宮城 200 さ 1731) 日野 29 人乗り (18 席) 平成 21 年 7 月登録
- ・ 4 号車 (宮城 200 さ 1732) 日野 29 人乗り (18 席) 平成 21 年 7 月登録
- ・ 5 号車 (宮城 200 は 898) 日野 54 人乗り (28 席) 平成 17 年 1 月登録
- ・ 6 号車 (宮城 200 は 614) 日野 60 人乗り (30 席) 平成 21 年 7 月登録
- ・ 7 号車 (宮城 230 さ 6) 日産 50 人乗り (25 席) 平成 13 年 3 月登録
- ・ スクール (宮城 200 さ 1741) 日野 29 人乗り (18 席) 平成 21 年 8 月登録

なお、市民バスの運行形態は、自家用有償運行 (市町村運営有償運送：交通空白輸送 (道路運送法第 7 8 条)) です。